

トリフロキシストロビン水和剤 フrintフロアブル 25	取扱メーカー： バイエル、ホクサン 原体メーカー： バイエル
成分： トリフロキシストロビン〔ストロビルリン系 PRTR・1 種〕…25.0%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

- 植物体表層のワックス層と高い親和性をもち、散布された有効成分はワックス層に速やかに吸収され薬剤層を形成。その後、薬剤層から徐々に植物内部へ拡散する浸透拡散作用(メゾステミック)を有するので優れた残効性、耐雨性を示す。
- 既存の殺菌剤に感受性が低下した病原菌に対しても高い防除効果を発揮する。
- りんごの各種主要病害並びに茶の各種病害に優れた効果を示す。
- りんご黒星病に対して、感染後でも発病前の散布であれば治療的効果を示す。
- 幅広いりんご品種に対して薬害の心配がなく安心して使用できる。
- 汚れの少ないフロアブル製剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 連用はさけ、作用性の異なる薬剤と輪番で使用する。
- 調製した薬剤は、調製した当日に使いきる。
- てんさいに対して希釈倍数400～500倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用する。

【薬効・薬害等の注意】

- 適用作物（茶、なし、おうとう）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いちご）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 魚類、甲殻類、藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	トリフロキシストロピン を含む農薬の総使用回数						
てんさい	根腐病	1500倍	100～ 300 ℓ	21 日前 まで	3回以内	散布	3回以内						
	葉腐病 褐斑病	1500～ 2000倍						25 ℓ					
		晩腐病 黒とう病	500～ 1000倍						200～ 400 ℓ	休眠期	1 回	1 回	
ぶどう	うどんこ病	2500倍	100～ 400 ℓ	前日まで	3回以内		3回以内						
りんご	斑点落葉病 褐斑病	1500～ 3000倍	200～ 700 ℓ		4回以内		4回以内						
	黒星病 輪紋病 黒点病 すす点病 すす斑病 炭疽病 腐らん病	2000～ 3000倍											
	なし	輪紋病						2000倍	2回以内	2回以内			
	小粒核果類 (すももを除く)	灰星病									14 日前 まで	3回以内	
		灰星病 炭疽病											前日まで
おうとう	灰星病 炭疽病	2回以内			2回以内								
もも	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病 炭疽病					3回以内	2回以内						
	すもも								灰星病 炭疽病	2回以内			
ネクタリン	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病 炭疽病								3回以内		2回以内		
かき	炭疽病 落葉病 うどんこ病			2000～ 3000倍								200～ 400 ℓ	摘採 14 日 前まで
	茶	褐色円星病	2000倍										
		もち病 炭疽病 輪斑病 新梢枯死症	2000～ 3000倍										